

先日、けがをした。

ある人に関わったの事だった。

その人のせいで...と一瞬思ったのは事実なので正直に書いておこう...

それで 血も出てるし すぐにレキをした時の話なんですけど。

そしたら けがが"どうこう"言うよりも

いっぱい ずっと いっぱい 押し寄せてきたのだ 感情が。

悲しいから、腹立つから、情けないから、

相手に対しても。自分に対しても。

「なんでこんなことになっちゃったんやろ」

って思った瞬間に

「親切かと思ってやったことが

実はお節介りだったのですよ」

と答えも すぐ来た

その後、その相手とのやりとりも

自分がとるであろう行動も 見えた

それから 痛みが 出ていることに気付いたら

心から「この出来事は 必要あって起こったのだ」と納得してた。

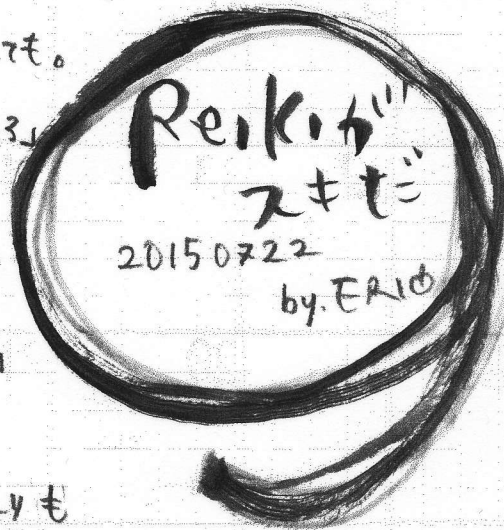
その一連の流れが、全てレキのおかげなのだ!とまでは言わないが

このすばい波を とても 鮮明に意識したのが

(笑)

とても新鮮でした。

けがしたことも、痛みさえも、オモシロかった。 ...という話でした*



だから
結局
相手は
カンケーない
ということ
ですね